

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第2週 15.0人から第3週 35.5人と2.4倍に急増し、県全体で警報の基準値（定点当たり 30人）を超えました。地域別では、宇和島地区（第3週 定点当たり 58.1人）で特に多発し、松山市（同 36.4人）、今治地区（同 36.1人）、松山地区（同 32.1人）の4地区で警報の基準値を超えています。他の3地区は注意報レベル（定点当たり 10人以上 30人未満）ですが、いずれも定点当たり 30人近くに達しており、県内全域で大きな流行となっています。第3週の報告患者の年齢割合は、5～9歳 39.7%、0～4歳 22.5%、10～14歳 20.7%と14歳以下が 83.0%を占め、特に5～14歳の小中学生にあたる年齢層での増加が顕著です。学校等における集団発生（学級閉鎖等）の報告も第3週には 33施設と急増し、集団生活で大きな広がりがみられます。当所に搬入された検体から検出されたウイルス型はすべてA香港型で、全国的にも今季の主流はA香港型と考えられていますが、東予の医療機関では迅速検査でB型も検出されているとの情報が寄せられており、地域で流行型に差がある可能性があります。

本格的な流行期ですので、外出後や食事の前の液体せっけんを使用した手洗い等の予防を徹底し、症状のある方はマスクを着用するなど咳エチケットに努めてください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第2週 9.1人、第3週 10.0人とほぼ横ばいで、例年と比較して低い発生レベルのまま推移しています。病原体は、ノロウイルスの検出が続いていますが、今回サポウイルスも検出されました。

RSウイルス感染症は、東中予を中心に発生し、今治地区でやや多くみられます。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は年末から減少傾向でしたが、1月以降、西条地区と宇和島地区を除く各地で増加しています。伝染性紅斑（りんご病）は、松山市と八幡浜地区で再び増加しています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）*お断り：従来、報告日での集計でしたが、国との整合性を図るため、診断日での集計に改めました。

四類感染症：レジオネラ症 1例

五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例

後天性免疫不全症候群 1例（無症状病原体保有者 1例）…2012年累計 1例

50歳代男性、推定感染経路：同性間性的接触、推定感染地域：国内

*この結果、2011年第51週に診断され、2012年に入って報告のあった後天性免疫不全症候群 1例（AIDS、70歳代男性、推定感染経路：不明、推定感染地域：国内）は、2011年分として取り扱うこととし、2011年の累計は 11例となります。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 35.5	県内全域で急増。特に今治地区、中予、宇和島地区で多発。
RSウイルス感染症	→ 1.5	東中予を中心に発生。今治地区でやや多い。
A群溶レン球菌咽頭炎	→ 2.1	1月以降、西条地区、宇和島地区を除く各地で増加傾向。
感染性胃腸炎	→ 10.0	例年より低い発生レベルで推移。ノロウイルスのほか、サポウイルスも検出される。
伝染性紅斑	→ 1.0	松山市と八幡浜地区で増加。他の地区は散発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：全地域で大流行です。特に小中学生が多いです。旧西条市では 2/3 が A 型、1/3 が B 型です。兄弟で A 型、B 型と違う型に同時に感染した例や、A 型と B 型両方に罹った例もあります。A 型と B 型が混在しているクラスもあります。（東予）

A 型を中心に急増しています。多くの小中学校や幼稚園、保育所などで流行してきました。B 型も散発的に見られています。（中予）

本格的に流行期に入ったようです。A 型のみ出ています。宇和島の入院は喘息合併例で重症化していません。（南予）

RSウイルス感染症：横ばい。（東予） 引き続き見られます。（中予） 少数で重症例もありません。（南予）

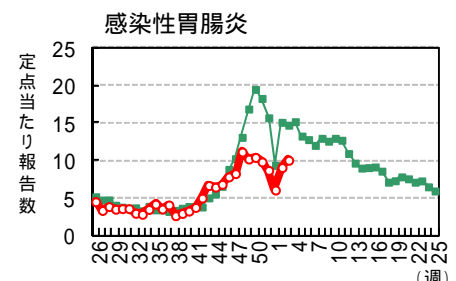
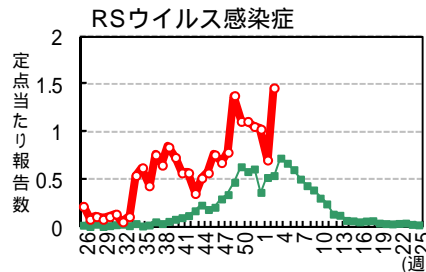
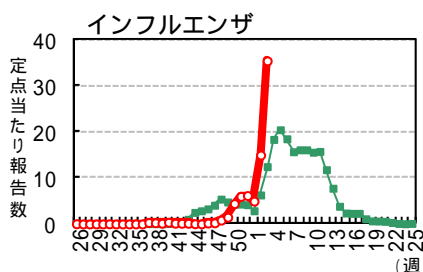
A群溶レン球菌咽頭炎：横ばい。インフルエンザと合併していることもあります。（東予）

やや増加しています。（中予） 八幡浜でやや多く見られています。（南予）

感染性胃腸炎：横ばい。そんなに多くないが、比較的軽症が多い。（東予）

増加しています。（中予） 口夕はほとんどみられません。（南予）

過去 30 週の動向（→○：過去 30 週の動向、→◇：過去 10 年の平均）



病原体検出情報

平成 24 年 1 月 24 日現在

1 月に採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス A 香港型が 6 株検出されています。ウイルスの検出地区は、昨年までの中予地区中心から中予及び東予地区に拡大しています。なお、本県で今までに検出されたインフルエンザウイルスは全て A 香港型です。全国的にも A 香港型が大半を占めていますが、B 型も少数検出されています。また、12 月中旬に採取された不明熱患者検体からエンテロ様ウイルスが分離され現在同定中です。

インフルエンザ分離状況(集団発生事例は除く)

型	保健所	期間		49週	50週	51週	52週	1週	2週	計
		10月	11月	12/5-	12/12-	12/19-	12/26-	1/2-	1/9-	
A 香港型	四国中央								1	1
	西条								2	2
	今治		1							1
	松山市	2	1			1	1	1	1	7
	松山							1		1
	計	2	2			1	1	2	4	12

第 2 週に四国中央地区の百日咳患者から百日咳菌が 1 例検出されています。

感染性胃腸炎では、1 月上旬から中旬に採取された検体(29 例)からノロウイルス GII が 11 例、サポウイルス及び下痢原性大腸菌が各 1 例検出されています。現在発生している感染性胃腸炎の大半は、ノロウイルスによるものと思われます。

過去 5 週 検出病原体

(12 月 19 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
51	12/19 ~ 12/25	四国中央	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
1	1/2 ~ 1/8	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
2	1/9 ~ 1/15	四国中央	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ノロ	糞便	4
				サポ	糞便	1
3	1/16 ~ 1/22	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	6

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2011 年 11 月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月						合計	
	2011					2012		
	8	9	10	11	12	1		
ウイルス	コクサッキーA6	1					1	
	コクサッキーA10	1					1	
	コクサッキーA16	1	2	2	3		8	
	コクサッキーB1	1					1	
	コクサッキーB3		2				2	
	コクサッキーB5	1			4	1	6	
	エコー 3	1					1	
	エコー 6				1		1	
	ライノ	1					1	
	インフルA香港			2	2	2	6	
	RS		2	1	2		5	
	ムンプス	1	1	1			3	
	ノロ			17	11	9	11	48
	サポ						1	1
	アデノ				1			1
	アデノ 1			1				1
	アデノ 2	1	2	1				4
	アデノ 3	2						2
アデノ 4	1						1	
アデノ 5	5						5	
ウイルス計	17	9	25	24	12	18	105	
細菌	下痢原性大腸菌	1	3	2	1	1	9	
	サルモネラ O9				4	1	5	
	カンピロバクター			1		1	2	
	セレウス					1	1	
	百日咳菌						1	1
細菌計	1	3	3	5	4	2	18	

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	百日咳	下気道炎	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA16					3	3
コクサッキーB5				4	1	5
エコー 6				1		1
インフルA香港	10					10
RS				2		2
ノロ		31				31
サポ		1				1
アデノ		1				1
ウイルス計	10	33		7	4	54
下痢原性大腸菌		3				3
サルモネラ O9		5				5
カンピロバクター		1				1
セレウス		1				1
百日咳菌			1			1
細菌計		10	1			11

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 3 週 (2012.1.16 ~ 1.22)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎			
保健所別	四国中央	136	4		10	16	11		1	1	1			-	-			4			四国中央
	西条	289	6	1	5	19	12	9	3	4				4	6			1		2	西条
	今治	289	21	1	12	43	10	1		4			5	6			1		3	今治	
	松山市	619	14		19	172	12		22	11			3	1	4	-	-	-	-	-	松山市
	松山	225	8		17	47	9		3	8			4	1							松山
	八幡浜	200			11	45	11		9				3		3			2		1	八幡浜
	宇和島	407	1		3	29	10			1		1	7				1		1	宇和島	
週推移	愛媛県	2165	54	2	77	371	75	10	38	29	1	1	26	1	20			9		7	愛媛県
	1週前	915	26	3	42	335	106	6	29	37			60		9			6		2	1週前
	2週前	303	38	1	20	224	107	14	20	13			70		13			4		2	2週前
	3週前	377	39	12	40	321	109	33	13	16		2	47		17			2		7	3週前
年齢別	0-5ヶ月	2	6				1											1			0
	6-11ヶ月	21	7			23	3			16								2		1	1-4
	1	71	19			61	10	5	1	11			1		1			1		4	5-9
	2	95	6	1	2	47	12	2	2	2			4							1	10-14
	3	115	9		10	36	11	3	2				4		1			2			15-19
	4	184	5		9	45	10		8				4		2			1			20-24
	5	213	2		18	40	9		7			1		1							25-29
	6	198			15	22	6		9					3				1			30-34
	7	157			2	16	6		4					1							35-39
	8	148			4	15	4		4					2							40-44
	9	143		1	8	11								5							45-49
	10-14	449			8	37	2		1					1							50-54
	15-19	49			1	4															55-59
	20-29 ⁴⁾	52				14	1					1			1						60-64
	30-39	99													7			1			65-69
	40-49	56													1					1	70-
	50-59	44													2						
60-69	37													3							
70-79 ⁵⁾	15													2							
80-	17																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	27.2	1.3		3.3	5.3	3.7		.3	.3	.3			-	-			4.0			四国中央
	西条	28.9	1.0	.2	.8	3.2	2.0	1.5	.5	.7			.7		6.0			1.0		2.0	西条
	今治	36.1	4.2	.2	2.4	8.6	2.0	.2		.8			1.0		6.0			1.0		3.0	今治
	松山市	36.4	1.3		1.7	15.6	1.1		2.0	1.0			.3	.3	1.3	-	-	-	-	-	松山市
	松山	32.1	2.0		4.3	11.8	2.3		.8	2.0			1.0		1.0						松山
	八幡浜	28.6			2.8	11.3	2.8		2.3				.8		3.0			2.0		1.0	八幡浜
	宇和島	58.1	.3		.8	7.3	2.5		.3			.3	1.8					1.0		1.0	宇和島
	愛媛県	35.5	1.5	.1	2.1	10.0	2.0	.3	1.0	.8	.0	.0	.7	.1	2.5			1.5		1.2	愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 2 週 (2012.1.9 ~ 1.15)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					1) インフルエンザ(入院)	
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	38	2		2	15	11		2	3			2	-	-			4			四国中央
	西条	76	3	1		41	22	3	1	8			15		3			1			西条
	今治	191	8		3	38	6		2	5			8		1			1			今治
	松山市	244	5		20	126	15	1	14	9			4		1	-	-	-	-	-	松山市
	松山	142	8		12	52	9		4	9			12								松山
八幡浜	宇和島	53		2	4	36	27	2	6	2			6		4						八幡浜
	宇和島	171			1	27	16			1			13								宇和島
週推移	愛媛県	915	26	3	42	335	106	6	29	37			60		9			6		2	愛媛県
	1週前	303	38	1	20	224	107	14	20	13			70		13			4		2	1週前
	2週前	377	39	12	40	321	109	33	13	16		2	47		17			2		7	2週前
	3週前	366	41	13	60	363	88	42	17	31		2	73		18			9		2	3週前
年齢別	0-5ヶ月	6	4			2				1											0
	6-11ヶ月	10	8			12	6	1		14										1	1-4
	1	41	7			59	14		2	22			2					1			5-9
	2	54	4	1	3	41	23		4			8					1				10-14
	3	60	1	1	4	31	23		4			5									15-19
	4	66	1		4	32	14	2	6			10					1				20-24
	5	81		1	9	23	9		4			9		1							25-29
	6	56	1		8	26	4	1	5			10									30-34
	7	42			8	29	8	1	1			5									35-39
	8	42			3	12	1	1				3						1			40-44
	9	52			2	11	1		2			3									45-49
	10-14	146			1	29	2		1			5									50-54
	15-19	24				5															55-59
	20-29 ⁴⁾	34				23	1														60-64
	30-39	73													3						65-69
	40-49	36													1				2	1	70-
	50-59	35													1						
60-69	18													1							
70-79 ⁵⁾	16													2							
80-	23																				

定点当たり報告数

四国中央	7.6	.7	.7	5.0	3.7	.7	1.0			.7	-	-			4.0				四国中央
西条	7.6	.5	.2	6.8	3.7	.5	.2	1.3			2.5		3.0		1.0		1.0		西条
今治	23.9	1.6	.6	7.6	1.2	.4	1.0			1.6		1.0		1.0		1.0			今治
松山市	14.4	.5	1.8	11.5	1.4	.1	1.3	.8			.4		.3	-	-	-	-	-	松山市
松山	20.3	2.0	3.0	13.0	2.3		1.0	2.3			3.0								松山
八幡浜	7.6		.5	9.0	6.8	.5	1.5	.5			1.5		4.0						八幡浜
宇和島	24.4		.3	6.8	4.0		.3				3.3								宇和島
愛媛県	15.0	.7	.1	9.1	2.9	.2	.8	1.0			1.6		1.1		1.0		.3		愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2012年 第1、2週 (2012.1.2 ~ 1.15)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
1 週	愛媛県	5.0	1.0	.0	.5	6.1	2.9	.4	.5	.4			1.9		1.6			.7		
	近 県	香川県	9.3	1.1	.4	.7	8.6	2.0	.7	.4	.8		.1	.5			.2		.2	
		徳島県	4.3	.9	.2	1.3	9.3	1.3	.2	.7	.5			1.8		.3		.4	.2	
		高知県	2.5	2.5		.8	6.6	1.7	.0	.7	.3	.1		1.4		.3	.1	.1	.6	
	全 国	3.8	.8	.3	1.0	7.3	2.5	.2	.2	.4	.0	.0	.7	.0	.6	.0	.0	1.1	.0	
	北 海 道	2.7	1.9	.7	1.4	2.2	2.6	.2	.1	.2	.0		.2		.6			.4		
	東 北	4.1	.8	.2	1.3	5.5	3.4	.1	.2	.3	.0	.0	1.1		.7		.0	2.1	.1	
	関 東	1.2	.3	.2	.8	8.4	2.3	.1	.1	.3	.0	.0	.4	.0	.7	.0	.0	1.2	.0	
	甲信越北陸	1.8	.7	.6	1.6	6.5	3.1	.4	.2	.3	.0	.0	1.0	.0	.5			.9	.1	
	東 海	12.6	1.2	.2	.9	8.2	2.2	.2	.2	.3	.0	.0	.7		.3		.0	1.5		
近 畿	4.4	.8	.1	.7	5.9	2.1	.3	.2	.3	.0	.0	.4	.0	.3	.0		1.1			
中国四国	5.3	1.3	.2	.8	7.2	2.2	.3	.4	.4	.0	.0	1.0		.7	.0	.0	.6			
九州沖縄	2.3	.7	.3	1.4	9.5	3.1	.1	.1	.5	.0	.0	1.3	.1	1.0		.1	.8			

(1.11集計)

2 週	愛媛県	15.0	.7	.1	1.1	9.1	2.9	.2	.8	1.0			1.6		1.1			1.0		
	近 県	香川県	15.9	.3	.1	.8	6.5	1.4	.5	.5	.7			.3		.3				
		徳島県	7.6	1.1	.3	1.7	7.5	1.1	.2	.7	.6		.1	1.7					.4	
		高知県	19.5	1.8	.1	1.3	5.8	1.1	.0	.6	.4	.0	.0	1.2					.1	
	全 国	7.3	.7	.2	1.5	9.9	2.2	.2	.2	.6	.0	.0	.7	.0	.6	.0	.0	.9	.0	
	北 海 道	3.6	1.4	.5	1.8	2.4	1.7	.3	.2	.4	.0	.0	.2		.5			.3		
	東 北	7.0	.6	.2	1.5	7.1	2.6	.1	.3	.5	.0	.0	1.2	.0	.6	.0	.0	1.5		
	関 東	3.4	.3	.2	1.5	11.7	2.1	.1	.2	.5	.0	.0	.5	.0	.8	.0	.1	1.0	.1	
	甲信越北陸	4.9	.5	.5	2.6	9.5	2.6	.4	.3	.5	.0	.0	.9		.7	.0	.0	.9	.0	
	東 海	18.9	1.0	.2	1.0	10.4	1.7	.1	.2	.6	.0	.0	.8		.3			1.2		
近 畿	9.0	.8	.1	1.0	8.6	2.1	.2	.2	.5	.0	.0	.4	.0	.3	.0	.1	.8	.0		
中国四国	11.4	1.1	.2	1.2	7.5	1.9	.2	.6	.6	.0	.0	.9		.6		.0	.6			
九州沖縄	5.4	.6	.4	2.1	13.3	2.8	.2	.1	.8	.0	.0	1.0	.0	.9	.0	.0	.8	.0		

(1.18集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2012年 第1、2週 (2012.1.2 ~ 1.15)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん			
第1・2週報告数	全 国	431	1	7	23		1	5	2					23	4					1					16	17	2	7	1	8	17	1		16	3			3	10						
	四 国	愛 媛 県	3																						1																				
		香 川 県																																											
		徳 島 県	6																																										
		高 知 県																																											
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	6					2																				1									1								
		東 北 関 東	32			1		1							1										2		1																		
		甲 信 越 北 陸	175	1	2	3		2	2						7	3									4	6	3	1	3	1	9							8	1					7	
		東 海	18		1																				3	1	2																		
		近 畿	49			3																			2																				
中 国 四 国		62		3	2										1	1					1				3	6				3						3							1		
九 州 沖 縄		35		1	2																			1	2	1				3	4												1		
週 推 移	2週	262	1	5	16		4	1						8	3									6	9	1	6	1	2	9			1		9	1					1	6			
1週	169		2	7		1	1	1						15	1					1				10	8	1	1		6	8				7	2					2	4				
52週	344	1	6	38			1							19						1				3	4	1	3		1	10				10						2	1				
51週	357	1	2	25			1							9	1	1				2				8	6	4			8	2				8	1			1			3				
2012年累積数	全 国	510	1	7	26		1	5	2					26	5					1				20	1	21	3	9	2	12	21		1	18	5			1	4	11					
	四 国	愛 媛 県	3																								1																		
		香 川 県																																											
		徳 島 県	9																																										
		高 知 県																																											
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	7					2																	1			1																	
		東 北 関 東	47			1		1							1										2		1																		
		甲 信 越 北 陸	197	1	2	4		2	2						7	3									4	1	9	1	3	1	1	9					8	2					1	7	
		東 海	22		1	1																				4	1		2																
		近 畿	56			3																				3																			
中 国 四 国		76		3	3										1	2					1				3	7		1		3	1					4							1		
九 州 沖 縄		42		1	2																				2	2	1			4	6												1		
九州沖縄	63			12										17										1	1	1	2		1	2					2	1					1	2			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(1.18集計)